

令和 6 年 5 月 27 日
株式会社ビジネスアシスト四国

令和 6 年度 砥部焼産地のリーディングカンパニー育成支援事業

参画事業者の募集について

1 事業の目的

愛媛県及び砥部町では、株式会社中川政七商店（本社：奈良市）にご協力いただき、砥部焼を製造する事業者様に対し、経営基盤強化や事業拡大していくためのコンサルティング及びブランドづくりに向けた支援を実施し、今後の産地を牽引していく『リーディングカンパニー』を育成し、産地の振興につなげていくことを目的に本事業を実施いたします。

2 参画事業者の募集

株式会社中川政七商店によるコンサルティング及びブランドづくりの支援を希望する以下の条件に一致する砥部焼製造事業者を 1 事業者募集します。

《条件》

- ・砥部町内に事業所があること
- ・砥部焼協同組合に所属していること
- ・支援を実施する経費については一部自己負担が生じること
- ・産地全体への波及効果を考慮し、5 名以上の従業者を有する事業者であること
- ・R 6 年 7 月から始まる約 1 年半程度の支援期間に確実に対応できる事業者であること
（初回の支援は、7/25（木）、7/26（金）のいずれか 1 日）
（令和 7 年 4 月以降の支援については、令和 7 年度の県及び町の予算成立を確約するものでありませんのでご了承ください）
- ・事業の終了後、産地内での横展開を図るため、本事業の内容について発表する機会を予定していることから、それに対応できる事業者であること

※参画事業者の決定につきましては、参加意欲、開発力、将来性等について確認するため、後日、関係者による面談を実施させていただきます。

（1） 募集期間 令和 6 年 5 月 27 日（月）～6 月 14 日（金） まで

(2) 応募方法

応募用紙に必要事項を記入のうえ、メール、郵送などで期限内にご提出ください。

【 6月14日（金）必着 】

▼応募用紙の提出先・お問合せ先（事務局）

株式会社ビジネスアシスト四国（担当：植松）

〒790-0065 松山市宮西1丁目4-43 大智ビル4F

TEL：089-926-4510 Email：info@926-4510.jp

(3) 選考のための面談

日時：令和6年6月17日（月）～21日（金）の間の1日 1社20分程度

会場：愛媛県産業技術研究所 窯業技術センター

*時間等につきましては、調整の上、後日お知らせします。

*選考結果は、メールにて通知します。

3 事業スケジュール

参画事業者を選定された事業者は、第1回の支援を次のとおりとさせていただきます。

(1) 第1回支援

日時：令和6年7月25日（木）又は7月26日（金）のいずれか1日

会場：支援事業者の工房及び砥部焼の関連施設

実施内容：初回面談、事業所見学、現状把握、今後の支援の方向性など

※以後の日程やスケジュール等につきましては、随時決定していく予定とさせていただきます。なお、訪問については、毎月の訪問及び支援を予定。

4 本資料のダウンロードについて

愛媛県産業技術研究所窯業技術センターのホームページからダウンロードいただけます。

URL：<https://www.pref.ehime.jp/page/3824.html>

5 事業詳細

(1) 事業内容

中川政七商店がこれまで取り組んできたものづくり企業に対するコンサルティングの一連の流れをもって事業の実施内容の提示とさせていただきます。なお、支援事業者の状況により、変更となり得る場合があります。

【中川政七商店がこれまで取り組んできた支援の一例の流れ】

「ものを売る」視点ではなく「ブランドをつくる」視点から、経営～ものづくり～流通・コミュニケーションの設計まで一貫通貫したコンサルティングを行います。

※なお、支援内容や支援の流れにつきましては、コンサルティングの実施状況により変更となる場合があります。

① 会社を診断する（会社の現状を把握する）

a 現状を把握する

決算書を読む → 事前ヒアリング → 視察とヒアリング

b 中期経営計画

なぜ中期経営計画が必要なのか → 中期経営計画書（定性） →
中期経営計画書（定量）



② ブランドをつくる（ブランドとしてのありようを考えぬいて決めておく）

a ブランドの建付け

セグメント → 単品ブランドか総合ブランドか → 課題を解決する →
課題を解決する → そもそも論から考える → 強みを活かす →
流通 → 価格 → ゴールの設定

b ブランドの組み立て

志 → ストーリー → らしさ → ブランドコンセプト

c ブランドの仕上げ

ネーミング → ロゴ・グラフィックデザイン → ギミック



③ 商品をつくる

商品政策（ブランド確立期→ブランド安定期）→ 商品企画 → 知財 →
デザイン → 設計 → 上代決定 → 予算と初期製造金額



④ コミュニケーションを設計する

コミュニケーション設計とは → コミュニケーションを設計する →

コミュニケーション設計のコツ → コミュニケーションとして「流通」を考える

※初回のコンサルティングまでにご用意いただく書類等

直近5期分の決算書の提出

(2) コンサルティング実施者

中川政七商店 代表取締役会長 中川政七

奈良県出身。2002 年に中川政七商店へ入社。2008 年 13 代目社長に就任。2018 年より会長。業界初の工芸をベースにした S P A 業態を確立し、「中川政七商店」などの直営店を全国に約 60 店舗展開。

「日本の工芸を元気にする！」というビジョンのもと、2009 年より業界特化型の経営コンサルティング事業を開始。初クライアントである長崎県波佐見町の陶磁器メーカー「H A S A M I」を立ち上げ、空前の大ヒットとなる。



(3) 留意事項

- ・ブランドづくりにおけるデザイン料等については、事業者様の負担となります。ただし、商品開発にあたって色彩などのデザイン面や品質に課題が生じた場合には、窯業技術センターがサポートすることを想定しており、その場合、県が実施する事業内での支援となりますので、窯業技術センターの機器の使用料は免除となります。
- ・参加申込書で提供された個人情報等は、愛媛県産業創出課、愛媛県産業技術研究所窯業技術センター及び(株)ビジネスアシスト四国が厳正に管理し、本事業における事務連絡のみに使用するものとし、他の目的には一切使用いたしません。